

## 定点医療機関あたりの患者数

週数	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	不明発疹	川崎病	急性呼吸器感染症（ARI）	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
第19週(2026/5/4～2026/5/10)	0.0	0.1	0.2	0.1	0.9	3.1	0.2	0.3	0.0	0.2	0.0	0.1	0.3	0.0	32.5	0.0	0.5
第18週(2026/4/27～2026/5/3)	0.2	0.3	0.1	0.3	4.9	3.5	0.5	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	58.9	0.0	0.5
第17週(2026/4/20～2026/4/26)	0.1	0.3	0.0	0.1	4.1	5.2	0.1	0.2	0.0	0.2	0.0	0.3	0.1	0.0	59.5	0.0	0.5
第16週(2026/4/13～2026/4/19)	0.4	0.3	0.3	0.0	3.1	3.7	0.2	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	50.3	0.0	2.0
第15週(2026/4/6～2026/4/12)	1.4	0.2	0.2	0.1	2.2	3.4	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	41.3	0.0	1.0

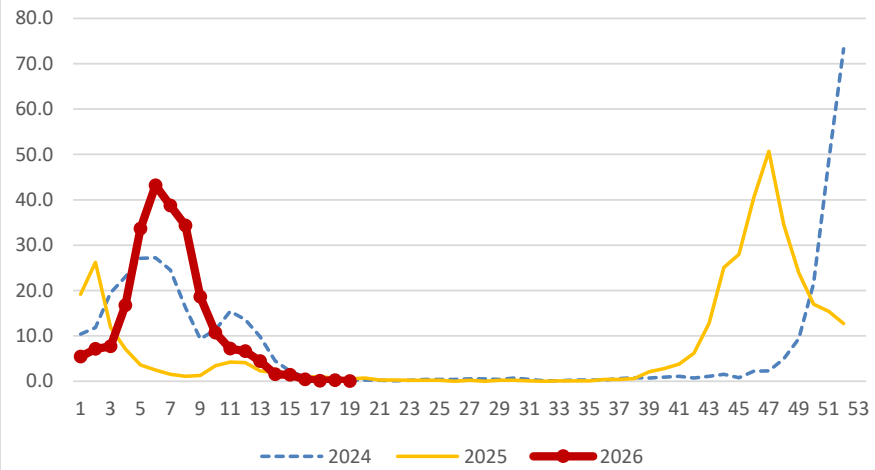
(参考)警報、注意報警報レベル

警報レベル開始基準値	30	-	-	3	8	20	2	5	2	-	6	6	-	-	-	1	8
警報レベル終息基準値	10	-	-	1	4	12	1	2	1	-	2	2	-	-	-	0.1	4
注意報レベル開始基準値	10	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-

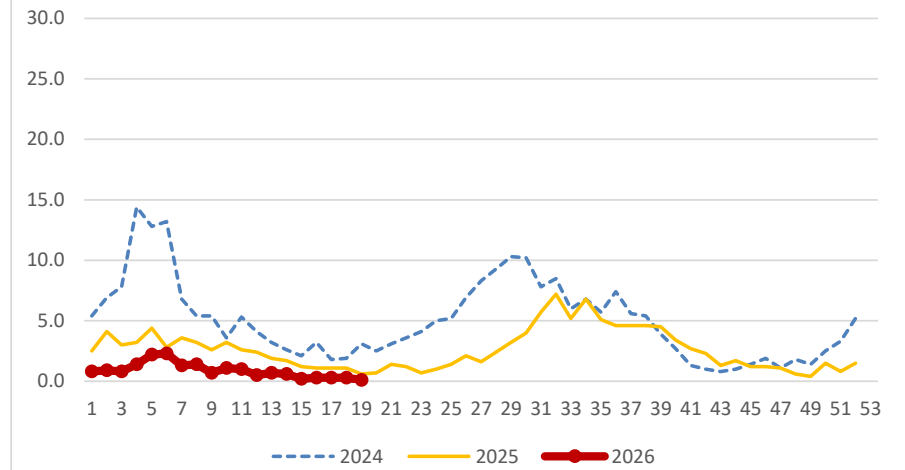
※定点医療機関あたりの患者数は、区内協力医療機関で一週間に診断された患者の平均数です。協力医療機関数は、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症19、小児科疾患12、眼科疾患2です。

※警報レベルは大きな流行が発生または継続しつつあると疑われることを示し、注意報レベルは流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを示します。(参考:「効果的な感染症サーベイランスの評価並びに改良に関する研究」平成20年度厚生労働科学研究費補助金(新興・再興感染症研究事業))

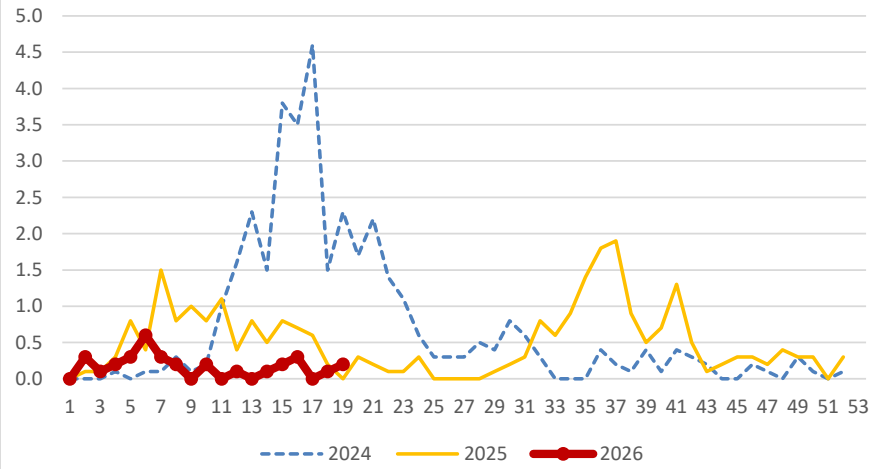
### インフルエンザ



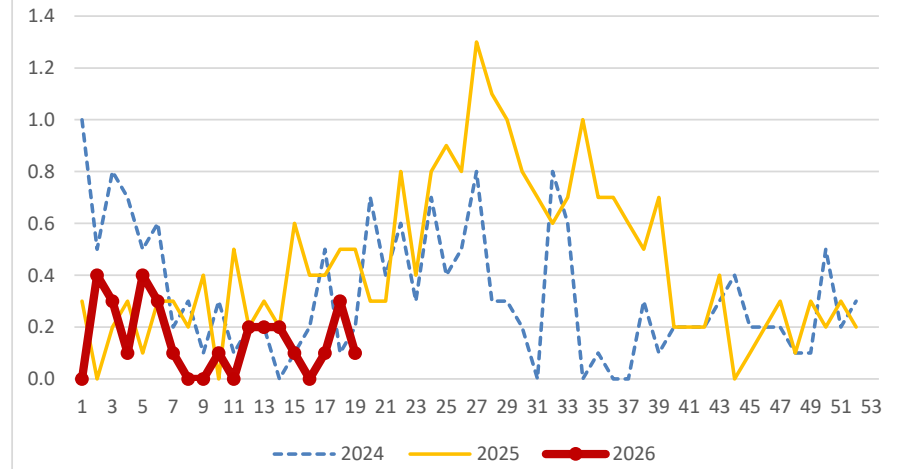
### 新型コロナウイルス感染症



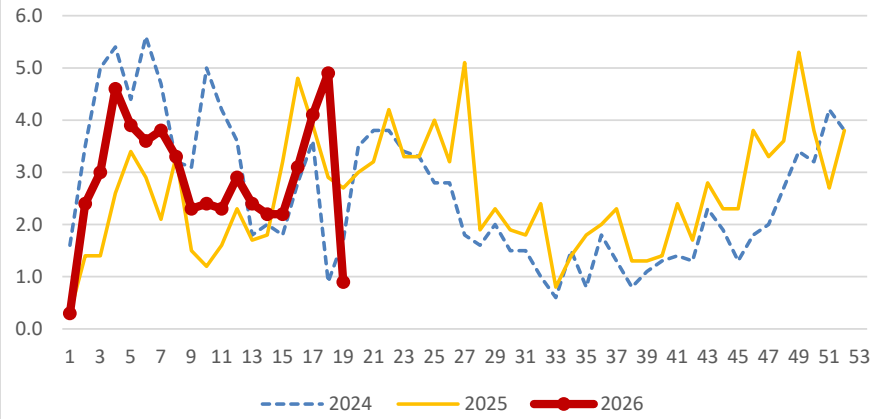
### RSウイルス感染症



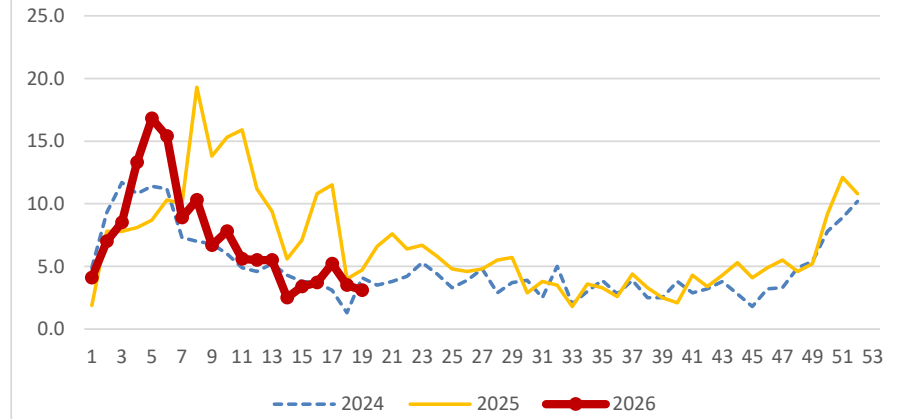
### 咽頭結膜熱



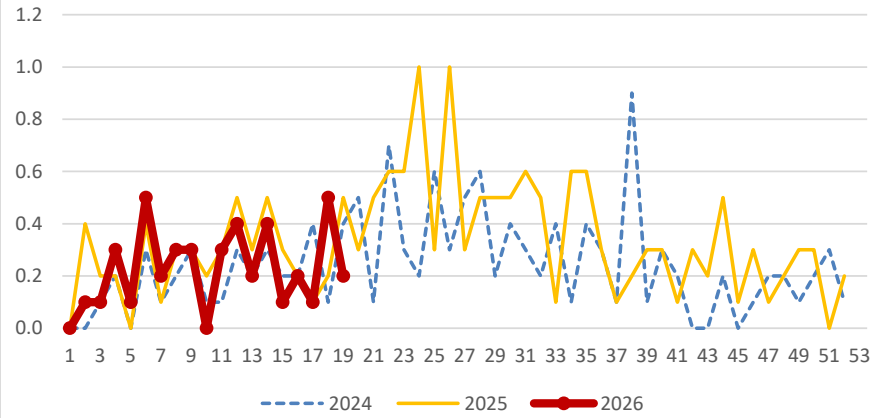
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



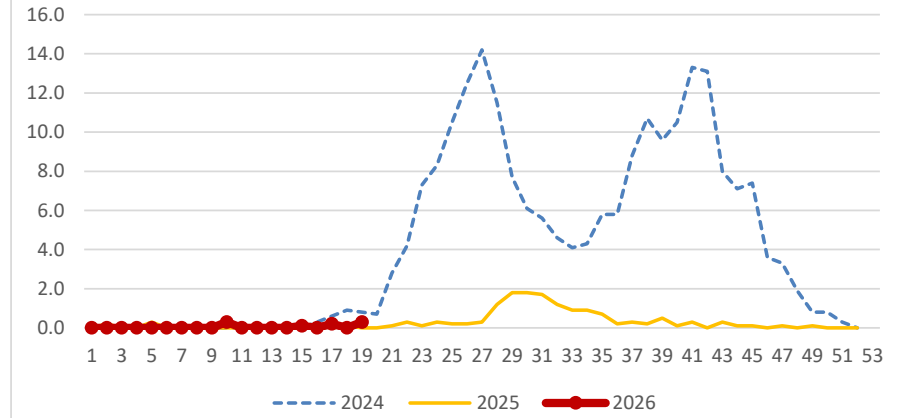
### 感染性胃腸炎



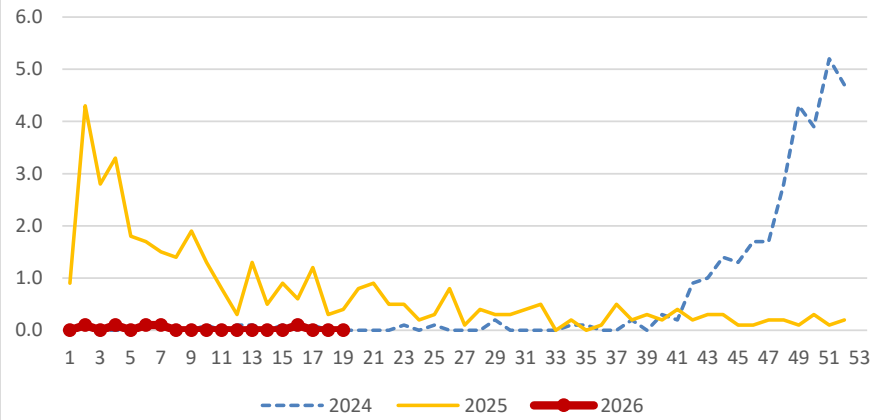
### 水痘



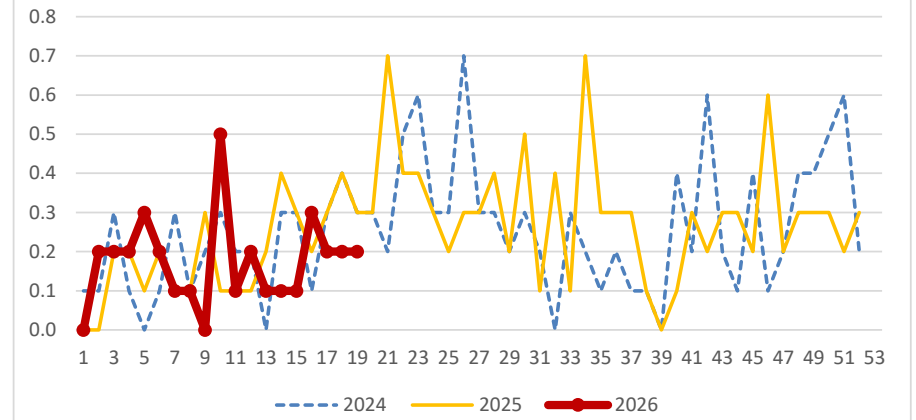
### 手足口病



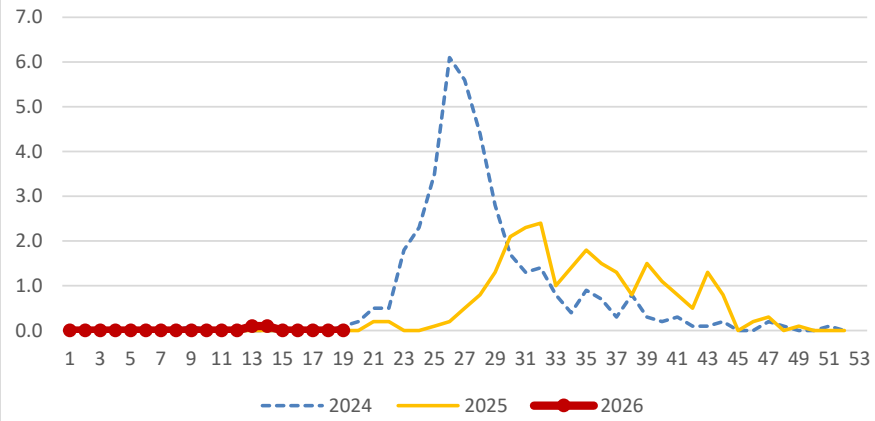
伝染性紅斑



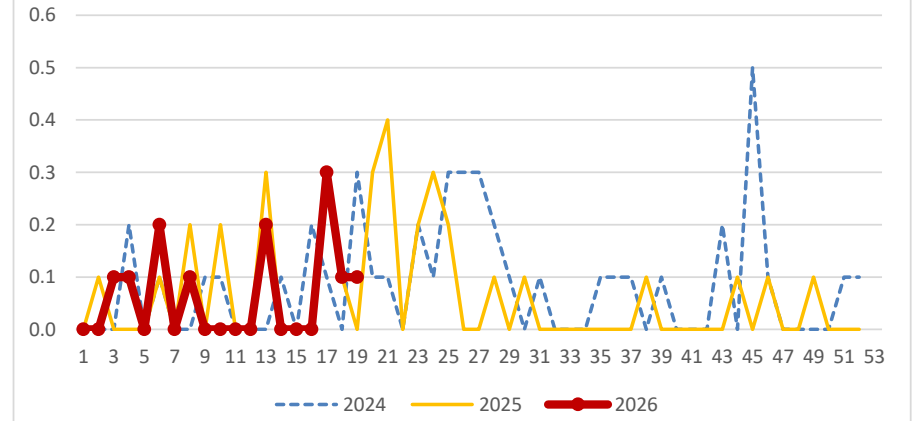
突発性発疹



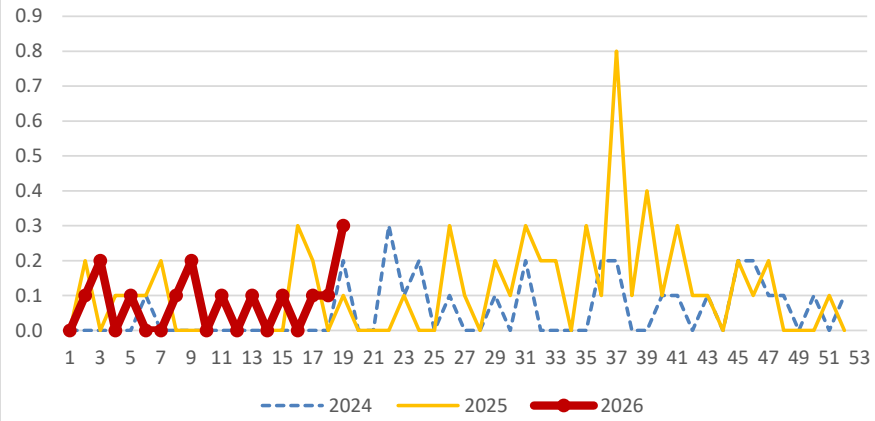
ヘルパンギーナ



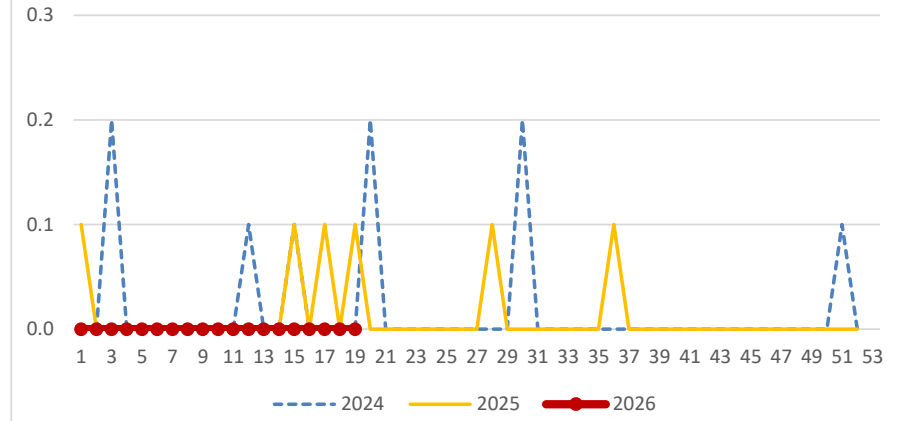
流行性耳下腺炎



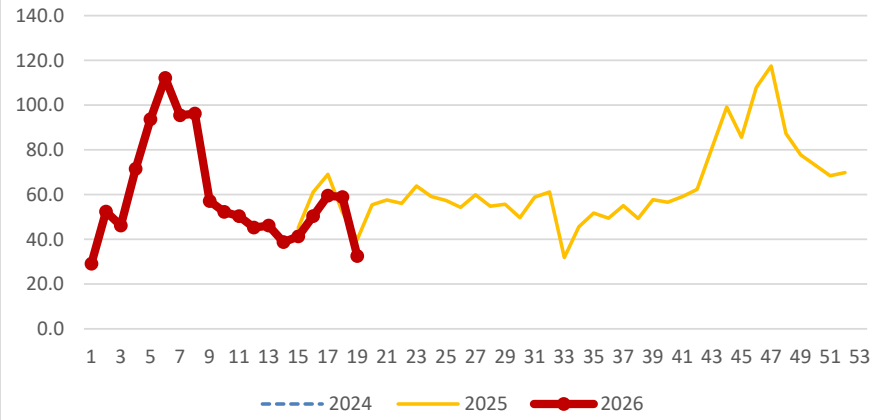
不明発疹



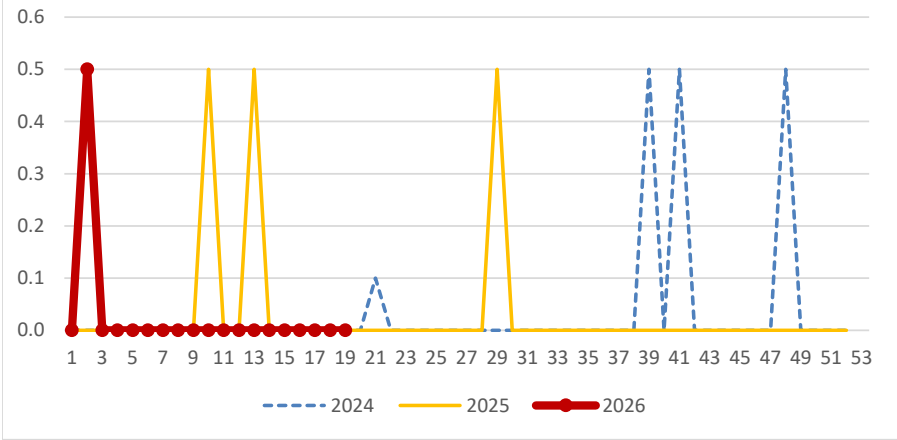
川崎病



急性呼吸器感染症 (ARI)



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎

